

桂城公園をもっと整備、拡張するべきではないか？

【主な意見】

- 市民の憩いの場、観光の拠点として桂城公園を整備、充実させるべき。
- 市庁舎を移すことによって公園として縮小はないか心配。
- 市の3案については反対。公園は市民の憩いの場「大館城址公園」として整備し、市民が集えて子どもたちが安心して遊べる場として今よりもっと広くしてほしい。

【市の考え方】

「子どもや親子が安心して遊べる場所が市内に少ない」「公園施設をもつと整備、拡充してほしい」との要望が、これまでにも多数寄せられています。

桂城公園は市街地の中心部に位置する市民の憩いの場であり、桂城公園及びその周辺では、桜まつり、秋田犬展覧会、バラまつりなどの市を代表するイベントが開催されているなど、市の観光拠点であると同時に、大館城址として歴史ある場所です。市役所庁舎と近接する桂城公園の整備を検討していくことは、本庁舎建設基本構想(案)にも掲げており、市民の憩いの場、各種イベント等の開催時に市内外から多くの人々が訪れる観光拠点、そしてまた、歴史ある城址公園となる意見をお聞きしながら検討しています。

基本構想案では、現在分散している

1ヵ所で手続きの済む市役所にしてほしい

【主な意見】

- 1ヵ所で全部用事を済ませられる庁舎にしてほしい。
- 一つの手続きをするのに複数の建物に行かなければならぬのは論外だ。
- 駅前開発を考えた分庁舎方式を採用すべき。

【市の考え方】

市で各種の手続きをする場合、「学校関係」は田代庁舎の教育委員会、「福祉関係」は総合福祉センター、「農林・商工関係」は三ノ丸庁舎というように、手続きの種類や相談の内容によって別々の建物に足を運ばなければならぬ状況です。

とりわけ、以上の手続きに際して、住民票等の諸証明の発行が必要な場合は、一つの手続きに対し、複数の市の建物に足を運ぶ必要があるなど、市町合併時から市民の皆さんに大変なご不便をお掛けしています。

パブリックコメントでは、大館駅前再開発と併せて駅前に分庁舎を、との意見もありましたが、市では、皆さんに多大なご不便をお掛けしているこのような状況をできるだけ早く解消するため、新庁舎建設により本庁機能を可能な限り1ヵ所に集約することを目指していきます。

今後の各庁舎の集約計画

現在

現本庁舎 (延面積 約4,600m ²) (正職員数 199人)	三ノ丸庁舎	総合福祉センター	保健センター	比内庁舎	田代庁舎
市民部 総務部 会計課 選挙管理委員会事務局 議会事務局	産業部 農業委員会事務局	福祉部 (福祉課 子ども課 長寿課)	福祉部 (健康課)	比内総合支所 建設部 監査委員事務局	田代総合支所 教育委員会事務局

平成32年度 ※新庁舎建設で業務開始

新 庁 舎 (延面積 約7,000m ² 正職員数291人)	保健センター	比内庁舎	田代庁舎
市民部 総務部 会計課 選挙管理委員会事務局 議会事務局 福祉部 (福祉課、子ども課、長寿課) 産業部 農業委員会事務局	福祉部 (健康課)	比内総合支所 建設部 監査委員事務局	田代総合支所 教育委員会事務局

平成52年度

※比内・田代庁舎については、総合支所以外の入居する部署を再検討

新 庁 舎 (延面積 約7,000m ² 正職員数330人)	保健センター	比内庁舎	田代庁舎
市民部 総務部 会計課 選挙管理委員会事務局 議会事務局 福祉部 (福祉課、子ども課、長寿課) 産業部 農業委員会事務局 建設部 監査委員事務局 教育委員会事務局	福祉部 (健康課)	比内総合支所	田代総合支所

平成25年度で57人と産業部・農業委員会事務局（三ノ丸庁舎、正職員数は同じ37人）を本庁舎建設が完了する平成32年度に集約し、比内庁舎の建設部

と田代庁舎の教育委員会事務局については、業務量や人口、職員数の推移を見ながら、平成52年度までに本庁舎に集約することを計画しています。